

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

企業理念

ものづくりを通して、人々のいまと未来に「うるおい」をもたらし、安心と信頼を得る企業として社会に貢献する

ROE
10%以上

株主資本比率
50%以上

売上高
10900百万円

営業利益
700百万円

2 中長期の経営戦略

1. 2つのセグメント継続成長

コア（本社工場）は生産性向上とAI技術活用でスマート工場化推進。新規（事業会社/新ビジネス）は中国事業拡大と国内水宅配事業の増益化を目指す

3. 環境配慮・SDGs対応

設備洗浄時間短縮や再利用による節水、リサイクル素材PET生産使用率向上。10年先を見据えた柔軟な総合スクラップ&ビルド計画を実行

2. 人材活性化と育成強化

能力評価制度運用開始。女性活躍推進プロジェクト発足。QC検定全社員取得強化。多様な人材登用と無形資産（人的資本・技術ノウハウ）の最大活用推進

4. 財務体質改善

安定した営業キャッシュ・フロー確保と設備投資の厳選によるフリー・キャッシュ・フロー創出。最適な資金分配でROE及び株主資本比率向上

3 対処すべき課題

① コア事業の成長維持

- ・ 業界販売数量伸び悩み状況での新規受注領域拡大と製造スペース確保
- ・ 地政学的リスク・円安による物価高とコスト上昇への対応

② 新規事業の採算性向上

- ・ 中国製造ラインの順調な稼働と収益力の強化継続
- ・ 水宅配事業の価格改定影響からの回復と新規顧客獲得

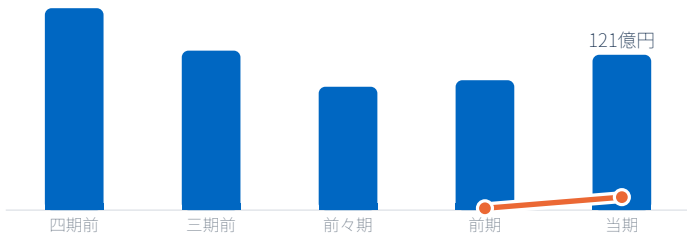
③ 人材確保と組織風土改革

- ・ 女性社員中心の活躍推進プロジェクトによる労働環境改善
- ・ QC検定資格全社員取得強化（2023年度85%取得）とITリテラシー向上

面接で使えるポイント

- ・ 飲料製造の受託製造で「100年企業」を目指し、経済価値と社会価値の両立を重視する企業
- ・ 中期経営計画「JUMP+++2024」でROE10%以上達成。2023年度過去最高益を更新した成長企業
- ・ AI・センサー技術やChat-GPTなどスマート工場化推進で、ものづくり進化に力を入れている

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高 121億円	営業利益率 8.4%	財務健康度 41点 / 100点
----------------	---------------	---------------------

将来性 晴れ / 就活偏差値 42.8（当サイト算出の参考指標）

平均年収 570万円	平均年齢 42.4歳	平均勤続 16.9年	女性管理職 9.6%	男性育休 －（未開示）
---------------	---------------	---------------	---------------	----------------

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

要するに

当社及び子会社 1 社、持分法適用関連会社 2 社で構成され、当社は

主力事業・セグメント

- ・国内飲料Contract製造 98.2%
- ・海外飲料Contract製造 1.8%

強み・特徴（公開データから）

- ・営業利益率8.4%の安定した収益性
- ・将来性評価は晴れ

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

